レッスンガイド

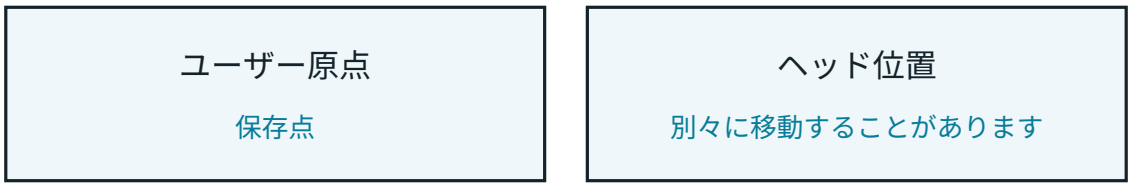
ユーザー原点の使用

保存されたユーザー原点とヘッドの現在位置を比較します。

このガイドはAIで翻訳されています。重要な手順は英語の原文と照合してください。

ソフトウェア練習

機械なしを選択したまま、未接続の状態を維持します。これらのファイルには、ソフトウェアのプレビュー用の操作例の値が保持されています。実際の材料向け設定としてテストされたものではありません。コースの機械プロファイルへのリンクは学習者用コピーから削除されています。



保存された基準点と現在のヘッド位置は別々です。保存されたコース座標は例です。

1. 機械を未接続のままにします。**user-origin-start.lzrproj**を開き、アートワークを確認します。デモタグは80 x 30 mmで、8 mmの開口部があります。

2. **user-origin-finished.lzrproj**と比較します。開始位置: ユーザー原点、**X 80, Y 80**、ジョブ原点は左下として保存されています。

3. ユーザー原点では、選択したアートワークのアンカーが保存点に配置されます。後からヘッドを移動しても、その保存点は変わりません。

4. **ここに設定**は、接続された機械上で報告された作業位置を記録します。この位置情報がない場合は、保存された回答を確認し、基準点を創作しないでください。

5. **原点へ移動**は、保存点への移動コマンドです。保存ファイルを読むことは、物理的な配置やクリアランスの確認ではありません。

6. このオフライン確認では、フィールドとジオメトリだけを比較します。セットアップフィールドを変更する場合は、別のコピーを保存してください。

セットアップの確認

セットアップの確認

未接続のまま、**user-origin-practice.lzrproj**と**user-origin-practice-answer.lzrproj**を比較します。ヘッド移動を再現しようとせず、保存されたセットアップを説明してください。

□ 練習用タグは72 x 28 mmで、8 mmの開口部があります。ジオメトリは変更しないでください。

□ 回答ファイルにはユーザー原点X 100、Y 90と右上が保存されています。これらはデモの値とは異なります。

ヘッドを移動しても、保存されたユーザー原点が変わらないのはなぜですか？

ここに設定で実際の位置を記録するには、何が必要ですか？

回答ファイルで、あなたの機械に基準点を設定できますか？

比較を意味のあるものに保つ

保存されたフィールドと解説された理由を比較します。ファイルやソフトウェアの状態では、実機を検証できません。

解説付きの回答とファイル

解説付きの回答とファイル

練習用セットアップ
ユーザー原点、保存値X 100 / Y 90、右上。ファイルが提供するのは例示用のフィールドであり、物理的な基準点ではありません。

ヘッドと原点
ここに設定は保存された基準点を変更します。通常のヘッド移動は、その基準点を置き換えずに現在位置を変更します。

任意の機械操作
自分の機械に一致するプロファイル、文書化された基準点手順、および作業範囲内の明確な原点を使用してください。回答に合わせるためだけに、コースの座標を指示しないでください。

user-origin-finished.lzrproj
保存されたデモ用セットアップであり、物理的な結果が完了したものではありません。

user-origin-practice-answer.lzrproj
試行後に保存されたフィールドとアートワークを比較してください。

user-origin-practice.lzrproj
このレッスン用の独立したスターター。

user-origin-start.lzrproj
デモで示されたセットアップに従ってください。

例のワークスペースは370 x 360 mmです。接続して操作する前に、自分の機械と一致させてください。原点復帰には、対応して設定済みのハードウェアが必要です。

デモで使用したBeam Bench 0.2.37のコントロールと、該当する場合は修正済みの終盤部分に対応しています。後のパネルレイアウトは異なる場合があります。